

# 会 議 録

会 議 名 称	令和6年度 第1回登米市総合計画審議会
開 催 日 時	令和6年4月23日(火) 午前9時00分開会 午前10時07分閉会
開 催 場 所	迫公民館 2階 大会議室
議長(会長)の氏名	登米市子ども・子育て会議 片岡 大助(代理)
出席者(委員)の氏名	登米市子ども・子育て会議 片岡 大助【副会長】 登米市景観形成会議 寺島 洋子 登米市都市計画審議会 青柳 善信 登米市男女共同参画審議会 須藤 明美 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所 嘉藤 俊雄 特定非営利活動法人登米市体育協会 関 壮一 登米市文化協会 理事長 鈴木 敬一 一般社団法人登米市医師会 高橋 雄大 社会福祉法人登米市社会福祉協議会 穴戸 敬吾 登米市民生委員児童委員協議会 佐々木 啓 一般社団法人登米市観光物産協会 齊藤 恵一 登米地域商工会連絡協議会 今野 秀俊 宮城北部流域森林・林業活性化センター登米支部 加藤 惣吉 登米市環境市民会議 菅原 亜希子 登米市コミュニティ推進連絡協議会 伊藤 博 公益社団法人とめ青年会議所 猪股 圭太郎 以上16人
欠席者(委員)の氏名	公立大学法人宮城大学 教授 徳永 幸之【会長】 登米市中学校長会 佐々木 貴子 登米市食生活改善推進員協議会 千葉 みどり みやぎ登米農業協同組合 伊藤 良晴 以上4人
事務局職員名	【事務局】 まちづくり推進部 部長 佐藤 靖 まちづくり推進部次長兼まちづくり推進課長 岩淵 治 まちづくり推進部まちづくり推進課 課長補佐(総合調整) 岸名 紀彦 まちづくり推進部まちづくり推進課 課長補佐兼まちづくり推進係長 高倉 徹 まちづくり推進部まちづくり推進課まちづくり推進係 主幹 小嶋 ひとみ まちづくり推進部まちづくり推進課まちづくり推進係 主査 及川 匠 まちづくり推進部まちづくり推進課まちづくり推進係 主事 大友 健司
議 題	①第三次登米市総合計画策定方針について
会 議 結 果	別添のとおり
会 議 経 過	別添のとおり
会 議 資 料	【資料1】第三次登米市総合計画の策定方針について 【参考資料1】登米市総合計画審議会条例 【参考資料2】登米市総合計画策定委員会設置要綱

発言者	発言要旨
事務局 (岩淵次長)	<p>本日は朝早くからお忙しいところご出席いただきまして大変ありがとうございます。</p> <p>本日の審議会は、次第にありますとおり、委嘱状の交付、諮問、協議事項1件について審議をいただくこととしてございます。</p> <p>なお、本日の審議会において、別紙委員名簿の5番徳永幸之会長、7番佐々木貴子委員、13番の千葉みどり委員、17番の伊藤良晴委員から欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>開会に先立ちまして、新たに就任される委員4名の方に、熊谷市長から委嘱状の交付をさせていただきます。</p>
【1 委嘱状の交付】	
	市長から新たに就任される委員に対し、委嘱状を交付。
【2 委員紹介】	
	委員を紹介。
【3 市長挨拶】	
市長	<p>ただいま、新たに委員となられる4名の皆様方に委嘱状を交付させていただきましたが、委員の皆様方におかれましては、日頃より本市のまちづくりに対し様々なご意見ご助言を賜り、深く感謝を申し上げます。</p> <p>本日の議題としております第三次登米市総合計画につきましては、現行の第二次総合計画の終期が令和7年度まででありますことから、本年度から本格的に検討に着手するものでございます。</p> <p>本日この後、策定に係ります諮問書をお渡しさせていただきますが、長期間にわたりご議論をいただき、大変お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いを申し上げます。</p> <p>本市では、未来に向けたまちづくりの推進を掲げ、持続可能なまちづくりを推進しているところでございます。こうした本市の取り組みをご評価いただきながら、第三次総合計画の策定に向け、何かとご協議を賜りたいところでございます。</p> <p>どうぞよろしくご指導賜りますようお願いを申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いを申し上げます。</p>
【4 開会】	
事務局	只今から、登米市総合計画審議会を開会いたします。始めに熊谷市長より、本総合計画審議会へ諮問を行います。
【5 諮問】	
	熊谷市長から片岡副会長へ諮問。
【6 会長挨拶】	
副会長	<p>徳永会長が急遽出席がかなわないということで、私の方から開会にあたっての一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>本日の会議は、第三次登米史総合計画の策定方針について1件の協議をいたします。</p> <p>先ほど諮問いただきました、第三次登米市総合計画の策定が始まるということで、私たち、総合計画審議会においても、よりよい登米市の総合計画が策定されますよう、ともに進めてまいりたいと思っております。</p> <p>どうぞよろしくお願いをいたします。</p>
【7 議題】	
事務局	<p>片岡副会長、ありがとうございます。</p> <p>ここで市長は次の公務のため退席とさせていただきますので、ご了承願います。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p>

	<p>議長につきましては、登米市総合計画審議会条例第7条の規定により、会長が議長となり議事の進行を行っていただくこととさせていただきますが、徳永会長は欠席しております。第6条の規定により、副会長がその職務を代理することとなりますので、議長につきましては、片岡副会長をお願いいたします。</p>
副会長	<p>それでは、議長として進めさせていただきます。</p> <p>まず始めに、登米市総合計画審議会条例第7条第2項の規定により、審議会の会議は、委員の半数以上の出席が必要ということでございますが、本日は20名中16名の委員に出席をいただいておりますので、会議は成立しておりますことを確認いたします。</p> <p>次に、会議録署名人の指名をさせていただきます。今回は10番の高橋雄大委員、16番の加藤惣吉委員をお願いいたします。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議題に入ります。</p> <p>第三次登米市総合計画策定方針について事務局からの説明をお願いいたします。</p>
事務局	(配布資料1に基づき説明を行う)
副会長	<p>それでは、委員の皆さんからご意見、ご質問等いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>先の長い話なので、難しい面がございますが現時点でご質問、ご意見等ございませんでしょうか。</p> <p>本日は、女性委員の方が3名いらっしゃいますので女性の観点からいかがでしょうか。お願いいたします。</p>
委員	<p>確かに先の長い話なのですが、現時点で、これから具体的にやりたいという何か事務局からあるのでしょうか。目玉になる何かです。</p>
副会長	事務局から説明をお願いします。
事務局	<p>現時点での目玉になる具体的内容ですが、先ほど市長のお話の中でありました「未来に向けたまちづくり」を進めていきたいところです。</p> <p>米山の複合化整備事業や学校再編など大きな事業も進めており、また、子どもたちにつながるような取組については、積極的に第三次総合計画にも引き継いでいく必要があるだろうと考えております。</p> <p>先ほど資料の中でもご説明いたしました、DXや脱炭素の取組、カーボンニュートラル関係で、新たに第三次総合計画には積極的に盛り込んでいき、未来の子どもたちも夢が見れるような総合計画を作り上げていきたいと考えております。</p>
事務局	<p>私からも補足させていただきます。</p> <p>今、具体的なハード事業をご紹介させていただきましたが、やはり市民の生活が第一でございますので、安全安心、防災や地域医療、健康なまちづくり、子どもの教育振興、それぞれの分野で広くこの計画に盛り込みたいと考えております。本日は策定方針の説明ということで、なかなか具体的なお質問は大変だと思っておりますが、この後、会議の中で具体的な施策等をお示しさせていただきたいと思っております。その中で、委員の皆様からご意見いただければと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。</p>
副会長	<p>本日第1回目といたしまして、7年度まで含めると計8回の会議ということで計画されているようですが、議会との関係はどうなっているのですか。</p> <p>ここで審議されたことが議会で承認されて初めて、計画が動くイメージでよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>こちらの審議会で審議された内容につきましては、随時、議会にも報告いたしまして、議会の方からご意見を頂戴する格好になります。</p>

	最終的には審議会からの答申をいただき、それに基づいて議会に提案、議決をいただくという流れとなっております。
委員	昨年度の令和5年10月から3月で、市民意向調査されていらっしゃると思いますが、こちらの内容は策定計画に反映されていらっしゃるでしょうか。それともこれからの計画で反映する予定か、その辺りお聞かせいただければと思います。
事務局	<p>市民意向調査につきましては、今年の1月に実施したところでございます。今回の第三次総合計画の策定に結びつけていくために、アンケート調査を行ったところでございます。</p> <p>現在、取りまとめ中ではございますが、速報段階でお話できる範囲内でご紹介させていただきたいと思っております。</p> <p>期間につきましては今年の1月15日から2月2日までの期間でアンケート調査を行っておりまして、市民の皆様5,000人の方を対象といたしまして、無作為で抽出した方々を対象といたしました。</p> <p>現在取りまとめ中ではございますが、回収状況といたしましては、5,000件のうち1,936件、回収率としましては38.7%の回収率でございます。</p> <p>内容につきましては現在分析中でありまして、アンケート調査の結果も取りまとめいたしましたら、この審議会でもご報告させていただき、ご議論ご意見を頂戴したいと考えております。</p>
委員	策定計画の基本的な考え方に、市民の皆様の視点に立ったというのがございましたので、こちらが反映されたものが次回出てくると思いますので引き続きよろしく願いいたします。
委員	<p>意見ということではないですが、昨日、（仮称）地域交流センターの件の説明会がありまして、特にまちづくりの方、大変ご苦労様でした。</p> <p>その際にも出ましたが、情報公開をどれだけ進めていくかというのが一番、市民にとって大事だと思っております。</p> <p>例えば昨日の説明会も、市の広報にチラシを挟んで全戸配布しました、LINEで送りましたとお話しても、また、H@!FMでも放送させていただきましたが、それでも知らないという意見がありました。大体市民の方は関心ある方は関心ある、それ以外の方は、見ない聞かない読まないが大前提でありまして、最終的に市がいくら一生懸命頑張って表に出しても、そんなの知らなかった聞いてなかった言っていないというのが大半の方々の意見で、大事なことを決めるときに、いかにしつこく情報公開していくか、細かいことを出していくかが非常に大事になってくると思っています。</p> <p>市の執行部、事務局の方々がどんなに苦労しても、最終的に出たときに文句しか出ないのは、しつこく情報を出していくことが非常に大事だと、常に取材でも、思っております。</p> <p>できれば要望として、事務局の方に、細かい情報発信をお願いしたいと思っております。以上です。</p>
副会長	事務局の方いかがでしょうか。今の情報公開について、今後どのように、考えていらっしゃるのかお願いいたします。
事務局	<p>1つには、やはり今までどおり基本的には広報であるとかホームページということは大前提でございます。</p> <p>また、新たな取組として高校生や中学生を対象に、色々なワーキングをしながら、その方たちが横のつながりとか、若い人たちのSNS発信力というものにも期待をさせていただいてるという側面もでございます。</p> <p>一定の年齢層だけではなくて、その人たちが家に帰って、今日、市役所で総合計画のことを聞いてきたみたいなおことで広がっていくような広がりを、持てるような取組をすること。情報公開についても積極的にさ</p>

	せていただいて、何かやってると興味を持っていただけるように、取り組みを進めてまいりたいと考えてございます。
副会長	情報公開につきましては、この会議等でもそうですけれど、今、委員がおっしゃったように市民の方がわかりやすく情報取得しやすいという方法を、ぜひ考えていただければと思っております。
委員	総合計画ですが、職員の皆さんも苦労されてこれまで出てきたと思えますけれども、力を込め申し上げたいのは、若者の定住促進ですね。ぜひどこかにバンッと入れていただいて、登米市の若者をこの登米市に留める、そういう総合計画であって欲しいと願っております。
事務局	本当に、若い方が登米市で結婚して安心して子どもを産んで育てられて、教育を受けて、そのような未来に向けた未来の子どもたち、孫に向けて、この計画もあるものでございます。移住定住はもとより、すべての施策が、人口減少の対策につながるような計画にしていきたいと考えてございます。どうぞよろしくお願いいたします。
委員	子どもたちの体力や学力の低迷が多く叫ばれております。そういった中で、健康が一番大事なのかなと、子どもたちを中心に、体力向上といった部分を伸ばしていけるように取り組みたいと考えております。 健康面、つまり健康診断や体力測定など、子どもたちが安心して、活用できるような場をも多く提供できるように考えていければと、このように思っております。 スポーツを取り巻く情勢も、若者が少なくなり高齢化しているような部分もたくさんあります。若者がスポーツに親しむような、そういった形の中でも健康づくりといった部分を考えながら活用できればと、思っているところでございます。
事務局	総合計画につきましては、子どもの体力づくりですとか、スポーツを通じた健康づくりというような部分についても第三次計画の方に、きちんと盛り込んでいって、子どもたちの健康づくり、体力向上につながるような取組の部分も盛り込めるように、検討してまいりたいと考えております。
委員	先ほど、若者の体力づくりが重要だという意見をいただきましたが、登米市は若者だけではなく高齢者も、非常に肥満度が高いです。特に小児は全国でも最悪クラスの肥満度というところです。 肥満になると色々な病気、生活習慣病もどんどん増えてきてしまいますので、その取組は重要だと思いました。若者だけではなくて、高齢者も今後増えていくというところで、最後まで安心して暮らせる組織づくりは必要だと思います。特に認知症の患者の方がどんどん増えてくると思いますが、介護で働いている人たちの人員確保というところも、今後問題になってくるのかなと思います。そういうところもしっかりと考えていかなければならないと思っております。 別件なのですが、この８ページのところでちょっと確認をさせていただきたいのですが、この会議は諮問と意見を言う会議であれば、その前に、この策定委員会、策定連絡調整会議、ワーキンググループが、昨年度に行われている。作業工程で構成案検討とありますが、構成案はできているということなんでしょうか。それに対して我々が、今後意見を発していけばいいということでしょうか。組織的にわからなかったので確認でした。
事務局	先ほどお話いただきました肥満ですとか、健康対策、高齢者の福祉の関係についても、福祉部門等々と連携しながら検討を進めてまいりたいと考えております。 お話いただきました作業工程の部分で、策定委員会が事前に入っておりますが、考え方としまして、庁内の会議体の中で、たたき台のような

	<p>ものを検討させていただき、審議会にお示しさせていただいて、ご意見を頂戴するというように練り上げていきたいと考えております。</p> <p>まず、市役所の庁内でたたき台の案作らせていただき、それに対し、ご意見を頂戴したいと考えております。</p>
委員	<p>今後策定委員会が2回目、ワーキンググループ2回目3回目が行われる予定ですが、その場で話し合ったことは、この次我々がやる2回目3回目の審議会で、検討するというところでよろしいですね。</p>
事務局	<p>本来であれば同時並行的に進めることが理想なのですが、やはりたたき台のないところで話し合いというのは大分難しいということで、庁内組織の方で先行した形で議論しベースを作らせていただき、それに骨と全体像を作っていただくのが、審議会の役割ということで考えております。</p> <p>ぜひ事務方で考えた部分、やはり視野が狭いというところがございますので、委員の皆様から多角的なご意見をいただき、よりよい総合計画にしていきたいと思いますと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>まず、流れ含めてよく資料ができてると感心して見ておりました。</p> <p>人口減少とか少子高齢化というのは、登米市のみならず、宮城県内そして全国に渡る共通の課題でもございます。</p> <p>そこに雇用の創出なり、健康、安全の確保を様々な議論があらうと思っておりますので、各団体の皆様からご意見、肉付けできる機会を設けているということですので、今後も、その方針に従って、いいものができていければと思っております。以上です。</p>
副会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>何となくお墨付きをいただいのかなと思います。</p> <p>私の方で勝手に指名させていただきましたけれども、その他にもご意見あれば、お願いいたします。</p>
委員	<p>先ほど事務局からの学校再編とか、米山の統合についてお話が出ましたけれども、小学校中学校再編等これからどんどん進んでいくと思っておりますが、その場合、空き校舎等の利活用が問題になってくると思っております。取り壊して更地にするものなのか、それとも避難場所等の活用があるのか、その辺のお考えをお聞きしたいです。よろしく願います。</p>
事務局	<p>現在教育委員会の方で市内の小学校の学校再編その後、中学校の学校再編計画を現在策定しているところでございます。そして統合された空き校舎の活用についても同時に検討中でございます。</p> <p>どのような使い方があるのか、民間の方、地域の方、行政の使い道、総合的に勘案して、どういった使い道があるかというのも今、具体的にはこういう使い道がありますとは、こちらで話せるものは持ってございませんけれども、同時並行で、検討しているということをお伝えさせていただきたいと思っております。</p>
副会長	<p>ありがとうございます。学校の問題につきましては地域の皆様本当に大きな関心事でございますので、先ほど話が出ました情報公開を、是非わかりやすく、公開していただければと思っております。</p> <p>他にございませんでしょうか。</p>
委員	<p>学校の合併とか云々という話が出ましたが、中学校等の部活の指導者について、平日は先生たちにやってもらっていますが、土日は民間の方という、そういう話があるようです。登米市としては土日にスポーツ等を指導する人の育成など、そういう何か考えなどはあるのでしょうか。</p> <p>全部学校の方に押し付けると土日は生徒たちが何もできない状態になってくるのが多分来年あたりから進むのではないかなと思っておりますが、人や子どもを引き止める、住みよいまちにしたいというのであれば、そう</p>

	<p>いう子どもたちの環境、スポーツする環境も整えてあげたほうがいいんじゃないかなと思います、市としてはどのようにお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>具体的には中学生の部活動の地域移行ということで現在検討してございますけれども、やはり学校の数、これまでの顧問と言われる学校の先生たちの働き方とか色々ございまして、地域のスポーツをしていただいている指導者の方であったり、スポーツクラブであったり、現在どのような方向がいいのか、当然子どもたちのスポーツ離れ、体力低下につながるないように、現在、こちら教育委員会の学校教育課の方で、国、県、先進地の今の進み具合などを情報収集しながら、登米市にとって登米市の子どもたちにとって、どのようなスポーツ振興がよいのか、今検討してございます。</p> <p>この場で具体的な話ができませんが、事情がわかりましたら、市民の皆様にお伝えしていきたいと思っておりますし、しっかりと私たちの方からも情報公開するように連携してまいりたいと考えてございます。</p>
副会長	<p>教育委員会と連携を進めていただければと思います。</p>
委員	<p>今までの審議会で計画したのは、完全に実施されているか、進展して完結されたものか、どのようなスケジュールできて、結果的にどうなったか、その辺をお聞きしたいです。</p>
事務局	<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p> <p>平成17年に登米市ができて、その前は各町で、計画等を持ってございました。</p> <p>今回、令和8年度から10年間の第三次となりますけれども、第一次につきましては、合併後、登米市総合計画として、10年間、第一次総合計画を作ってまいりました。そのあと次の10年から20年目まで、現在の第二次登米市総合計画というものを定めまして、各種施策取り組んでございます。</p> <p>一次でも総括しましたが、二次の現在の施策等も総括しながら、第三次の計画に盛り込んでいきたいと思っております。委員のご指摘のとおり、しっかり第一次第二次の結果を踏まえて、第三次計画に結びつけていくようにしたいと考えてございます。</p>
事務局	<p>現在、第二次登米市総合計画の計画期間中なんですけど、現行の計画の中も見えていただきながら、総括で、これは達成できたとか、これはまだ道半ばである等の総括をしながら、これは達成できるけどもう1ランク上の取組をすべきだというものを取り込んでいきながらということにしたいと思っております。</p>
事務局	<p>また、この審議会で大体夏場になりますけれども、過去の、前年度の目標値に対してどれぐらい事業進捗してるかという、ご報告の機会も設けさせていただいております。</p> <p>前年度の取組も、目標に対してどれぐらい達成したのかお示しして、意見をいただきながら進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>結構市民の参画というところが大きくなっているのですが、市民意向調査で1月15日から2月2日ということで実施されたということですが、回答率が38.7%ということなんですけど、ちょっとこれ、もう少し回答率上げていかないと、本当の市民の意向っていう部分が足りないんじゃないのかなと私は感じますけど。</p> <p>例えば、登米市のメールとかがありますよね。メール登録してる人ってやはり登米市のことに関してすごく関心がある人だと思います。</p> <p>そういう人たちに向けて、意向調査、今回どういう形でしたのかわからないですけど、乗ってきてくれるような人たちに、広く意見求めた方がいいのかなという部分。</p>

	<p>それから4ページのところで、実施計画は第一次を令和8年度から令和10年の3年間を計画期間としてということですが、これは何か補正を加えていくということですが、これは計画の達成はどのように図っていくのかというところがちょっと疑問でしたので、お答えいただければと思います。</p>
事務局	<p>まずは市民意向調査ということで今回5,000件配布させていただきました、それについては無作為、ただし、町域ごとの人数、あと年齢別ありますので、それに比例して人口が多いところは多くなっています。</p> <p>本市におけるアンケートサンプル数というのは、大体380件ほどあれば、しっかりとしたアンケートが取れてるということです。今回実施させていただいた中で、380件あれば十分というところを1,936件ということで、38.7%、聞くと低いように思われるかもしれませんが、一応、統計上は高い数値になってございます。</p> <p>また、前回からは6.6ポイント回収率は上がったところでございます。その取組としては、若い人たちにWeb回答をスマホで回答していただくなど、前回よりも多くの方に調査に協力していただいたところでございます。</p> <p>そのいただいた意見を、しっかりと反映した計画にしていかなければならないと思っております。</p> <p>また、各目標値を各計画で持っていますので、もう少ししましたら、各施策の目標値に対する、達成度、課題、今後の取組について、委員の方に、令和5年度の実施事業について取りまとめが終わりましたら、丁寧に説明させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>もう1点、実施計画の点について申し上げます。実施計画につきましては、計画期間3年間といたしまして随時1年間を足した格好で、3年間ずつローリングを図っていくものでございます。</p> <p>決算の状況を見ながらですね、向こう3年間、どのような計画を進めていっていかってというものも効果を検証しながら、1年ごとに、向こう3年間を策定していくというようなことでございますので、よろしく願いしたいと思います。</p>
委員	<p>これは、市の中で達成したかどうかというもので、市民の満足度などではないということですね。</p>
事務局	<p>実施計画においては、年度ごとに事業の目標を設定してございます。その目標に対して到達したかどうかということが、やはり評価の1つであるというふうに思っております。</p> <p>いわゆる市民の皆様の満足度かどうかという形ではなくて、例えば人数的な目標設定してそれを到達したかであるとか、成果指標というのを設定して、それに対して到達したかどうかで判定をさせていただいてるというような方式をとらせていただいております。</p>
委員	<p>合併後、人口が急激に減少している、この登米市ですね。特に、半分近くがもう過疎化しているわけですね。</p> <p>そういった中で、やっぱりまちづくりで大変厳しいところがあるんじゃないかなと思いますけども、そういった中で今宮城県が進めてる宮城県中部地区ですか。中間地域のいろんな企業集積がどんどん行われておりますよね。特にその半導体関連の企業の進出など、そういったときに、この登米市の存在、どういうふうに持っていくべきか。</p> <p>経済圏の動向でも非常に関わって色々、変化が起きてくると思うんですよ。そういったこともしっかりと盛り込んでいかないと、非常に人口、さっき若者定住という話もありましたけども、若者の定住もなくなるんじゃないか。そういうふう考えているんですよ。</p>

	<p>いろいろ県との関わりを持ちながら、しっかりと進めていかないと、この登米市の存在とといいますか、それこそ消滅の危機に関わるような状況になってくると思っていて、その辺もしっかりと計画の中に盛り込んでいかないと難しくなっていくのではないかなと。</p> <p>それからまだ話途中でありますけども、リニアコライダーの件も出てますよね。あの辺の存在ってのまだ多分、この中に、入れられるかどうかかわからないと思いますが、やはりそういうことも加味しながら進めていったらいいんじゃないかなと考えています。その辺どうなんですかね。</p>
事務局	<p>人口減少を平成27年と令和2年の国勢調査見ても、日本で90万人減少、登米市においても、5年間で5,900人減少です。</p> <p>日本全体が人口減少してる中で登米市も漏れなく人口減少にあります。それもしっかりと認識して、今後に向けて、今いただいた雇用の創出、既存企業の振興や企業誘致も含めて、そういったところも今後、委員の皆様からご意見いただいて、登米市内の産業振興はもとより、こちらで生活し広域的な雇用の場というのも視野を広めながら、そういったことも計画に盛り込んでいきたいと思っておりますので、引き続きご意見をいただければと思います。ありがとうございます。</p>
副会長	<p>本日は、第1回ということで活発な意見が出たと思っております。第2回以降につきましても、皆様のご意見をたくさん出していただきまして、よりよい計画策定につながるようにというふうに思っております。それでは、質疑の時間を終了してよろしいでしょうか。</p> <p>それでは本日の議題は以上となります。審議のご協力、大変ありがとうございました。それでは事務局の方、よろしくお願いいたします。</p>
【8 その他】	
事務局	<p>その他ですが、事務局としては特にございませんが、今後も長期でご協議いただきますので、どうぞよろしくお願いいたしますと思います。</p>
【9 閉会】	
事務局	<p>それでは以上をもちまして、令和6年度第1回登米市総合計画審議会終了させていただきます。大変ありがとうございました。</p>
副会長	<p>ありがとうございました。大変皆さんお疲れ様でございました。</p>